

精神科・神経内科・心療内科

専門外来のご案内



医療法人 愛善会 由良病院

もの忘れ外来：メモリー外来のご案内

「最近物忘れが気になる。」

当専門外来は、老年期の認知症を疑われる患者さまを対象にMRI・CTや脳波、血液検査、神経心理学的検査（問診）などを通して、学会専門医が認知症（特に最近は4大認知症の鑑別が話題になっています）か否かを診断し、今後の方針等をご家族とともに一緒に考えていこうとするものです。

一般的に「物忘れ」には次の2つがあります。

- ①加齢に伴い脳機能が低下して起こる正常な「物忘れ」
(いわゆる「生理的老化」といわれるもの)
- ②同年代の方と比較して、明らかに「物忘れ」が進行しているもの
(認知症の初期症状あるいはそれ以上)

当院では症状を評価し、医療・福祉両面から、個々の方にとって最もよい方向性を考えていきます。

※緊急の入院には対応できないこともございますので、ご了承下さい。

- 専門外来実施日：原則 毎週火曜日午前（他曜日も随時対応可能）
- 担当医師：佐藤由樹（日本老年精神医学会・日本認知症学会専門医） 他

神経内科外来のご案内

「手がふるえる。動作が鈍い。」

パーキンソン病などの神経難病疾患は一般的に診断が難しいとされています。また、たとえ診断がついても、治療の選択肢は他の内科疾患と異なり薬物療法だけでなく、リハビリ（理学療法）運動療法の併用等、さまざまな角度からの対応を考えなくてはなりません。

当専門外来では、MRI・CTや脳波、血液・脳脊髄液検査などを通して診断を行い、理学療法（リハビリ）等も踏まえて個々の患者さまにとって最適な治療を考えていきます。さらに精密検査を要する場合や患者さまの症状によっては、より専門度の高い医療機関に紹介させていただきます。

またメタボリック症候群は放置すると脳卒中などの病気を引き起こす可能性があります。頭部MRI・MRAやABI(血管年齢・動脈硬化の程度を予測)などで脳卒中の診断や予防治療を主眼に行っていきます。

- 専門外来実施日 : 木曜を除く 曜日で随時対応
 - 担当医師 : 佐藤由樹（日本老年精神医学会・日本認知症学会専門医） 他
-

アルコール関連問題外来のご案内

「お酒が止められない。」

当専門外来は、飲酒の問題で悩みを抱えておられる患者さまやご家族の個々のケースについて最適な方法を考えていこうとするものです。

一口に「アルコール問題」といっても、患者さまとそれを支えるご家族の状況はさまざまです。お酒を飲んでいるご本人だけでなくご家族もいろいろな心配や悩みを抱えていることがよくあります。ご本人が「アルコール依存症」なのか、単に「お酒好き（大酒家）」なのかという診断も必要になります。

またアルコール依存症の方は、将来認知症につながる可能性も高いのです。

当院では、可能な範囲の治療と、専門医療機関や断酒会等へのご紹介もさせていただきます。

まずは、ご家族だけでも、ご相談においで下さい。

※緊急の入院には対応できないこともございますので、ご了承下さい。

- 専門外来実施日 : 随時対応
 - 担当医師 : 佐藤 ・ 平山他
-



お問い合わせ先

医療法人 愛善会 由良病院 精神科外来
TEL (0863)-81-7125(代) FAX (0863)-81-7882

〒706-0023 岡山県玉野市深井町 11-13

URL <http://www.yura-hospital.jp>